

最上8市町村で構成される最上広域市町村圏事務組合。広域交流センター「ゆめりあ」やエコプラザもがみの管理運営、消防業務などを行う当組合の令和8年度の当初予算を紹介します。

最上広域市町村圏事務組合 2212674

令和8年度当初予算は、一般会計で32億8900万円、沖縄中部広域市町村圏の児童との交流などを行う、ふるさと市町村圏事業特別会計で1124万円となりました。

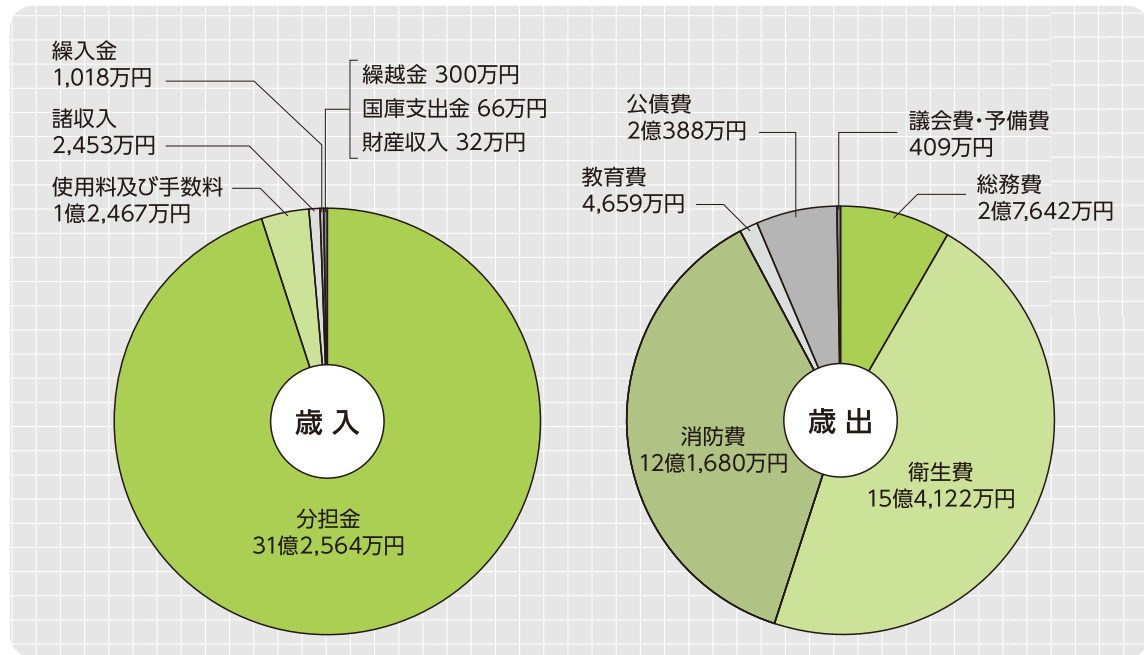
一般会計の中で最も金額の大きいものが衛生費(15億4122万円)となり、主な事業としては、可燃ごみ焼却施設であるエコプラザもがみ費として9億468万円、不燃ごみ処理施設であるリサイクルプラザもがみ費として2億2827万円、し尿処理施設であるもがみクリーンセンター費として3億9286万円となっております。次に金額の大きいものが消防費(12億1680万円)となります。そのうち10億4060万円が人件費となります。なお、新消防庁舎が完成したことにより、総額で22億9200万円の減額となっております。

また、ふるさと市町村圏事業特別会計は総額で例年並みとなっております。

令和8年度一般会計

32億8,900万円

(前年度比 22億9,200万円の減)



一般会計の主な事業

(単位: 万円)

区分	令和8年度予算	対前年増減
総務費	27,642	△ 3,865
広域交流センター「ゆめりあ」管理運営費	10,383	△ 148
衛生費	154,122	10,040
エコプラザもがみ(ごみ焼却施設)管理運営費	90,468	3,767
リサイクルプラザもがみ(資源リサイクル施設)管理運営費	22,827	1,039
もがみクリーンセンター(し尿処理施設)管理運営費	39,286	4,842
消防費	121,680	△ 243,577
消防・救急業務運営費	121,680	△ 243,577
教育費	4,659	360
教育研究センター管理運営費	4,636	359
公債費(借入金返済)	20,388	7,838

最上広域市町村圏事務組合のホームページもぜひご覧ください!

こちらからどうぞ▶



令和8年度の主要事業

一般会計

1 総務費関係

ゆめりあ指定管理業務委託 6091万円

ゆめりあでは指定管理者制度により施設管理を行っており、令和7年度から令和11年度まで5年間の指定管理期間を設定しております。施設の適切な運営、企画事業等を含め施設の活用を図っていきます。



2 衛生費関係

エコプラザもがみ 包括運転管理業務委託 2億1285万円

ごみ焼却施設であるエコプラザもがみでは、人員管理と維持管理の質を確保するために、施設に組合職員を置かない包括運転管理業務委託により施設の運転管理を実施しております。より安定的で効率的な運転と財政の標準化を図るため令和6年度から5年間の長期包括運転管理委託を実施しています。



エコプラザもがみプラント設備 点検整備等業務委託 3億9930万円

ごみ焼却施設であるエコプラザもがみの劣化進行状況を確認し、状況に応じた修繕整備計画を作成しながら施設及び機器全体の保全を実施していく事業です。令和6年度からは5年間の長期契約により事業費の平準化と軽減を図っております。



エコプラザもがみダイオキシン 発生抑制装置更新工事 1億2769万円

ごみ焼却施設であるエコプラザもがみには、ごみを焼却した際に発生するダイオキシンの発生を抑制する装置が設置されており、当該装置は前回の更新から10年を経過し、管の閉塞や腐食といった不具合が発生しております。安定的なごみ処理を継続するため、令和8年度から令和9年度の2年間にかけて装置の更新工事を実施します。

3 消防費関係

旧消防庁舎施設二部解体工事 設計業務委託 198万円

最終処分場では、令和6年度の豪雨災害により災害廃棄物が大量に搬入されたことに伴い、令和7年度に残余容量調査を実施しております。調査の結果を踏まえて新たな最終処分場の造成を実施するにあたり、国庫補助金を活用するため、ごみ処理基本計画の策定業務委託を実施します。

リサイクルプラザもがみ ごみ処理基本計画策定業務委託 850万円

新消防庁舎への移転により供用を終了する旧消防庁舎について、利活用予定のない訓練棟2棟及び自転車置き場、倉庫、アンテナ鉄塔を対象とした解体工事を計画していることから、同解体工事の設計業務委託を実施します。また、対象施設のうち、アスベスト含有の可能性がある施設では含有調査も併せて実施します。



救命ボート購入 462万円

頻発する豪雨災害や水難救助事業に対応するため、救命ボートの更新を行うものです。

4 教育費関係

天文教育事業 385万円

最上地域の子供たちに星座や太陽・月等宇宙を含む科学への興味を持ってもらうため、高機能のプラネタリウム機器を活用した学習投影や一般公開、観望会等を行う事業です。



理科教育事業 2667万円

最上地区の教育環境機能を生かした理科教育の振興を目的に、子供の体験活動を含む事業展開を行うことで、困難な時代を生き抜く科学的なものの見方や論理的な考え方方を身に付けた人材育成を目指す事業です。



ふるさと市町村圏特別会計

少年少女沖縄派遣交流事業 740万円

最上広域圏と沖縄中部広域圏の児童が互いの地域特性を学び交流を深める事業です。

もがみ大産業まつり開催事業 200万円

もがみ大産業まつりを実施します。